

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	811	施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
管理事業	企画政策事業	所管部局	行政経営部

1	所管室課	企画財政室	事業名	企画政策事業
事業概要				
行政評価実施、実施計画策定、地方版総合戦略策定・推進、総合教育会議運営、総合計画（本年度該当なし）				
活動実績		年度	R2	R3
1 行政評価 第4次総合計画に基づいて実施した施策・事業をできるだけ客観的な基準に基づき分析・評価することで市民サービスの最適化を図り、真に必要な市民サービスを持続的に提供するために実施している。令和3年度は、令和2年度に実施した予算事業の再編により1次評価実施件数は減少したが、管理事業を構成する予算事業の評価シートの様式に活動実績等を追加し、より適切な評価の実施に取り組んだ。 （1）予算事業に係る1次評価実施件数 令和元年度…1,246件、令和2年度…1,265件、令和3年度…605件 （2）予算事業に係る2次評価事業実施件数 令和元年度…23件、令和2年度…0件、令和3年度…5件 2 実施計画策定 実施計画冊子作成に係る印刷製本費 244千円		決算額（千円）	215	286
		一般財源の比率（％）	100.0	100.0
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		行政評価は、行政運営のPDCAサイクルにおけるチェック機能として、分析・評価を適切に実施し、実施計画の策定につなげられるよう、引き続き、記載内容の改善に努める必要がある。実施計画策定は、当室だけでなく全庁的な業務量にも影響するため、より効率的な方法を検討する必要がある。地方版総合戦略策定・推進事業は、本市にとってふさわしい総合戦略のあり方や、効果的、効率的なPDCAサイクル手法などについて改めて検討を行う。		
		評価の視点		
		※課題があるものは■		
		☐ 市民ニーズ、社会的役割		
		☒ 有効性		
		☒ 効率性		
		☐ 公平性		
		☐ 持続可能性		
		今後の実施計画の方向性・内容		
		継続		
		引き続き効果的、効率的な行政評価の実施方法について検討する。		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績		年度	R2	R3
		決算額（千円）		
		一般財源の比率（％）		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		評価の視点		
		※課題があるものは■		
		☐ 市民ニーズ、社会的役割		
		☐ 有効性		
		☐ 効率性		
		☐ 公平性		
		☐ 持続可能性		
		今後の実施計画の方向性・内容		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績		年度	R2	R3
		決算額（千円）		
		一般財源の比率（％）		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		評価の視点		
		※課題があるものは■		
		☐ 市民ニーズ、社会的役割		
		☐ 有効性		
		☐ 効率性		
		☐ 公平性		
		☐ 持続可能性		
		今後の実施計画の方向性・内容		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名